

# 国際日本学部国際日本学科 2020年度 履修ガイダンス

2020年4月

『履修案内』“Course Information”をよく読むこと (カリキュラム、履修のルールは複雑です)

『履修案内』PDF: <https://bit.ly/3aTW8tB> “Course Information” PDF: <https://bit.ly/34peDE2>

## 第1部 カリキュラムのしくみ (『履修案内』J p.9-, E p.11-) Curriculum Structure

### I. 履修にあたって (『履修案内』J pp.10-15, E pp.12-19) Courses

- ① 学期: 4 学期制 (春学期・夏学期・秋学期・冬学期)
- ② 授業時間: 1 限 8:30~ 2 限 10:10~ 3 限 12:40~ 4 限 14:20~ 5 限 16:00~
- ③ 時間割: 大学 HP「学務情報システム」または『授業時間割』“Course List” <https://bit.ly/2yxd0Jj>
- ④ 授業予定の変更・休講: 「学務情報システム」 Educational Information System <https://gakumu-web1.tufs.ac.jp/portal/>
- ⑤ 「学務情報システム」: ログインには ID とパスワードが必要。ID 等はオンライン講習会にて入手。

### II. 科目の種類 (『履修案内』J pp.16-18, E pp.20-22) Types of Classes

#### 1 年生で重要なのは\_\_\_\_\_の科目群

- (1) 世界教養プログラム: 基礎的な教養や言語を身につけるための、他学部との共通科目群
  - (a). **基礎科目: 「基礎リテラシー」**
  - (b). 教養科目: 幅広い教養を身につける。
  - (c). **言語科目: 言語を修得する。**  
**基礎日本語科目, 専門日本語科目, GLIP 英語科目, 教養外国語科目, 諸地域言語科目**
- (2) 専修プログラム: 専門的な学問研究の内容を学ぶための、国際日本学部の科目群
  - (a). **協働実践科目, (b) 導入科目, (c) 概論科目, (d) 専門科目**
- (3) 卒業研究: 卒業論文または卒業研究
- (4) 関連科目: 他学部の専修プログラムや他大学で勉強する科目
- (5) 教職科目: 教育職員免除状取得に必要な科目 (日本の中学・高校の教師になるため)

### III. 単位の認定・成績評価等 (『履修案内』J pp.19-22, E pp.23-26) Credits & Grades

- ① 単位: 授業内容を学修し、単位の認定を受けます。1 科目につき 45 時間分の授業内外の学習で 1 単位。
- ② 単位は授業科目に合格した学生にだけ認定されます (J p.20 最初の段落, E last line on p.23)。100 点満点で 60 点以上が合格です。60 点から 100 点は、評語 C から S まで細かく分かれて示されます。59 点以下 (不合格) は F です。
- ③ **GPA (Grade Point Average)** について
  - 各学生の成績全体が GPA (成績評定平均値) によって数値化されます。最大 4.0、最小 0。これは留学や就職の際に判断材料となりますから、十分な留意が必要です (計算方法は『履修案内』J p.20, E pp.24-25)
  - F (不合格) の科目があると、計算式の分母が大きくなるので GPA が小さくなります。科目によっては再履修によって F を新たな成績に書き替えることができます (「再履修可能科目」)。できない科目もありますが、これらは同じタイトルの科目を何度も履修できます (「反復履修可能科目」)。GPA の計算に含まれない科目もあります (GPA 対象外科目)。(『履修案内』J p.21 (3), E p.25 (3))

### IV. 履修ガイド (『履修案内』J pp.23-24, E pp.27-29) Course Guide

- 第 1・2 年次: 世界教養プログラムを中心に学修を進めます。専修プログラムの協働実践科

目、導入科目、概論科目の履修を行います。

- 第 3・4 年次: 専修プログラムの専門科目を履修し、専門卒業研究に向けた本格的な学修を始めます。第 3 年次中に指導教員 (ゼミ) を決めて、第 4 年次に卒業研究を進めます。詳細は『履修案内』V. 履修要件等 (J p.25, E pp.30-31) を参照。

## 第2部 履修方法 (『履修案内』J pp.31-, E pp.37-) Registration Procedure

### I. 履修登録手続き (『履修案内』J pp.32-34, E pp.38-40) Course Registration Procedure

- 自分で履修する授業を登録します。必修授業でも自動的に登録されることはありません。登録せずに授業に出席し、試験を受けても、単位は認定されません。
- 授業
  - ・ シラバス (概要・計画) = 大学の HP から見られます。
  - ・ 時間割 = 大学 HP「学務情報システム」/『授業時間割』
- ① 履修登録手続き (『履修案内』J p.33, E pp.39-40)
  - ・ 4 月の登録期間に、春・夏・秋・冬 すべての学期の授業を登録できます。
  - ・ 夏・秋・冬学期の授業は、それぞれの学期の最初の登録期間に追加・変更可。
  - ・ 春学期に登録した通年授業は、取り消したり、秋学期に追加したりできません。
  - ・ 1 つの授業時限に登録できるのは 1 つの授業だけです。
  - ・ 1 年間に登録できるのは 50 単位までです。(詳細は J p.33, E p.39)
  - ・ 夏学期・冬学期の授業は「集中講義」です。学期中の 3~5 日間で集中的に開講されます。複数登録する場合、日程の重なりに注意してください。
  - ・ 登録は、余裕を持って、自分で、全科目を行ってください。(他の人に頼まない)
  - ・ 決められた期間に適切に登録しなかったために不利益が生じてても、大学は責任を負いません。
- ② 履修登録の修正 (『履修案内』J p.34, E p.40)
  - ・ 修正期間が決まっています。『授業時間割』や掲示で日程を確認してください。

### II. 各授業科目の履修要領 (『履修案内』J pp.35-42, E pp.41-50) Course Outline

- ① 卒業所要単位・最低修得単位数
  - ・ 卒業に必要な単位数は 125 です。
  - ・ 科目区分ごとに、最低修得単位数が決まっています。
  - ・ すべての区分の最低修得単位数を合計しても 125 にはなりません。最低修得単位数を超えて単位を修得する必要があります。(『履修登録』J p.24, E p.28 の表)
- ② 世界教養プログラム: (『履修案内』J pp.35-38, E pp.41-44)
  - (1) **基礎科目: 「基礎リテラシー」 → 必ず登録 『授業時間割』 p.79**
  - (2) 教養科目: 幅広い教養を身につける → 選んで登録 『授業時間割』 pp.80-85  
(「世界言語科目 World Language Courses」は 2 年次から)
  - (3) **言語科目: 言語を修得する → 必ず登録 『授業時間割』 pp.86-108 → 後述**
- ③ 専修プログラム: 専門的な学問研究の内容を学ぶための、国際日本学部の科目群 (『履修案内』J pp.38-40, E pp.44-48)
  - ・ **協働実践科目 → 必ず登録 『授業時間割』 p.109**
  - ・ **導入科目 → 必ず登録 『授業時間割』 p.111**
  - ・ 概論科目・専門科目 2 年次以降に履修

### <教育職員免許状、留学、休学、復学、単位認定、他大学への派遣等について>

『履修案内』第 3 部以降 (J pp.43-, E pp.51-) や、その他それぞれのガイドブック等の資料を見てください。またはガイダンス等に出席するようにしてください。